

新設小学校開校までの清原中央小学校の対応について

1 仮設校舎の整備について

(1) 新設小学校開校までの児童数及び学級数の見込み（平成 29 年 5 月現在）

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
児童数	764 人	870 人	955 人	1,064 人
学級数	23 学級	27 学級	29 学級	32 学級

※平成 30 年度から既存校舎の教室数が不足する見込みであることから、開校までの間、仮設校舎を整備し必要な教室を確保

(2) 整備規模

軽量鉄骨造：2 階建

1 階：昇降口、普通教室 5 教室分、本校舎との渡り廊下等

2 階：普通教室 6 教室分

(3) 設置予定期間等

設置予定期間：平成 30 年 3 月～平成 33 年 5 月

※新設小学校開校予定：平成 33 年 4 月～

整備工事予定：平成 29 年 12 月～平成 30 年 3 月

撤去工事予定：平成 33 年 6 月～7 月

(4) 設置予定場所

① 場所選定の考え方

- ・必要な規模の建物が整備できるスペースがある場所
- ・校舎への移動ができる限り容易に行えるよう配慮した場所
- ・校舎北側は、電気・給排水などの埋設管が集中しており、敷地西側は急傾斜地となっていることから建物の整備ができないため、校舎南東部で、学校教育活動・学校開放へ与える影響が最小限となる場所

② 設置場所

別紙 2 のとおり

2 子どもの家の対応

- ・現在利用している施設の規模では、不足することが見込まれるため、登録児童数の推移や学級編成に伴う教室配置などを踏まえながら、学校や運営委員会と協議し、事業実施場所を確保する。